

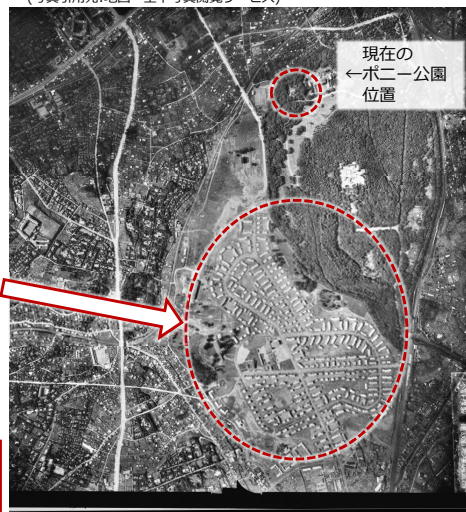


ポニー公園と地域の歴史

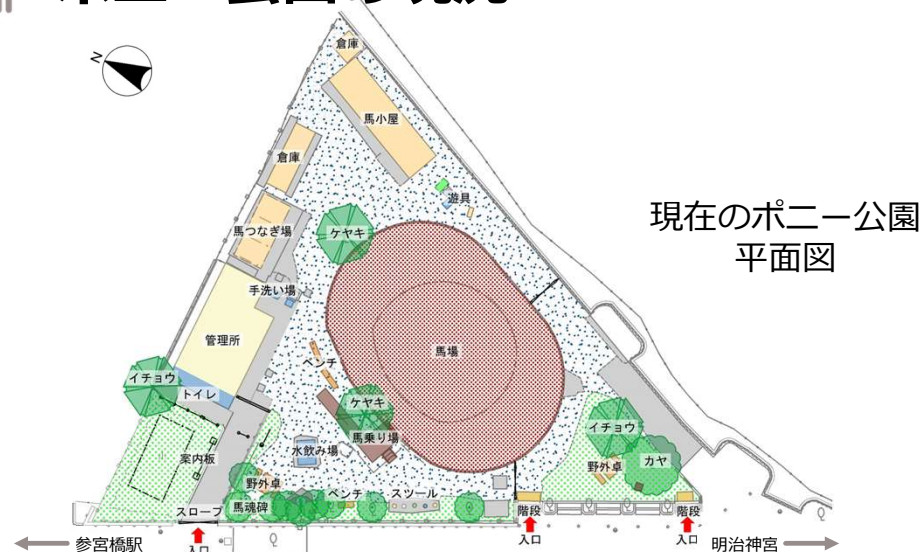
時代	年代	内容
江戸		現在の代々木公園付近の台地は、武家地と農地・山林などが混在する場所で、代々木原などと呼ばれていた。
明治	1909年～	青山にあった練兵場が移され、代々木練兵場ができる。
大正	1921年	東京乗馬倶楽部が創設
昭和	1927年	小田急電鉄小田原線「参宮橋駅」の開設
	1945年	代々木練兵場だった場所に、占領軍によって「ワシントンハイツ」と呼ばれる住宅地が建設
	1950年	代々木ポニー公園の前身となる区立代々木公園が開園
	1963年	「ワシントンハイツ」の敷地が日本に返還され、に東京オリンピックの選手村となる。
	1967年	都立代々木公園が開園
平成	2003年	代々木ポニー公園が開園

出典：白根記念渋谷区郷土博物館・文学館 写真データベース、小田急五十年史、東京乗馬倶楽部HP、代々木ポニー公園HP、東京都公園協会HP

1948年7月 上空写真
(写真引用元:地図・空中写真閲覧サービス)



ポニー公園の現況



現在のポニー公園
平面図

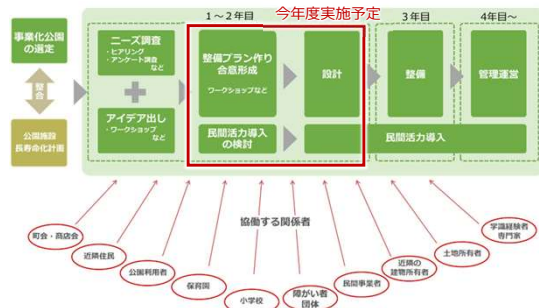
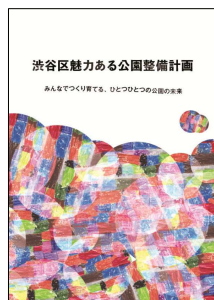
- 都市公園法上の分類：近隣公園
- 面積：1161.93㎡
- 主な施設：馬場、馬小屋、ベンチ、野外卓、休憩所、トイレ等
- 乗馬利用者数：7,510人（R6年度）
- 入園者数：162,373人（R6年度）



渋谷区の公園整備について

渋谷区では、区内の公園を渋谷区に関わるすべての人に愛され、区民自身が誇りに感じられる魅力的な場所として創出していくため、令和3年（2021年）8月に「渋谷区魅力ある公園整備計画」を策定しました。

- 「特色ある公園づくり」と「利用者ニーズを反映した公園づくり」を行うため、**多様な意見を取り入れることが重要**である
- 公園の規模や地域の状況に応じて、**多様な関係者と協働していく**
- 代々木ポニー公園は「**エリアの顔となる公園**」に位置付けている



ポニー公園の利用者について

ポニー公園を利用する方にアンケートをとり、どんな人が利用しているか、どのように利用しているか聞きました。

- 募集期間：令和6年12月3日～12月26日
- 回答件数：25件
- 調査結果

- 来園者は**0～6歳**と**小学生の子ども**が最も多く、次いで子育て世代の30歳代と40歳代が多い
- 渋谷区在住の利用者が最も多く、**近隣住民の利用**の場として価値が高い
- ほとんどの利用者が**ポニーとのふれあい**を目的として来園しており、利用回数は初めてや、半年や月に1回の利用が多い
- 公園の役割として、**ポニーが主体となる場を期待する**回答が最も多い





これまでの検討の経緯

ポニー公園をより魅力ある公園とするため、利用者、区民、管理運営者等と意見交換をしながら再整備の計画を進めています。

第1回 ワークショップ

- **実施日時**：令和6年11月22日（金）18：00～19：00
- **会場**：駒テラス西参道ホール
- **参加者**：21名
- **テーマ**：ポニー公園のいまとこれからについて考えよう！
- **主な意見** ※同様の内容は集約し、一部表現を修正しています。



ポニー公園の魅力

ふれあい・教育

- ・動物と触れ合う機会が限られた都会で、子どもたちが動物に触れ合う機会があってとてもよい

運営

- ・スタッフの対応が丁寧で、安心して馬と触れ合える

施設

- ・ベンチなどでご飯を食べたり屋内で絵を描いたりできる
- ・緑が多くて夏は少し涼しい
- ・野鳥や昆虫も観察できる

立地

- ・明治神宮や代々木公園が近場で観光客も近隣住民も立ち寄りやすい

など

ポニー公園の課題・アイディア

ポニー乗馬関連

- ・ポニーのお世話のお手伝いやボランティアとして携われるしくみがあると良い

休憩・サービス施設関連

- ・暑い日差しを避けるところがほしい
- ・2階から馬場をみたり、ポニーを見ながら絵を描くスペースがあると嬉しい
- ・手洗い場のカドなど危険がないような設備

情報発信

- ・馬のことや公園の歩み、日常を知れるパネル展示・ギャラリー等があるといい

公園全般

- ・子どもだけでも行きやすい場にしてほしい
- ・障害のある子どもたちも利用しやすい場にしてほしい

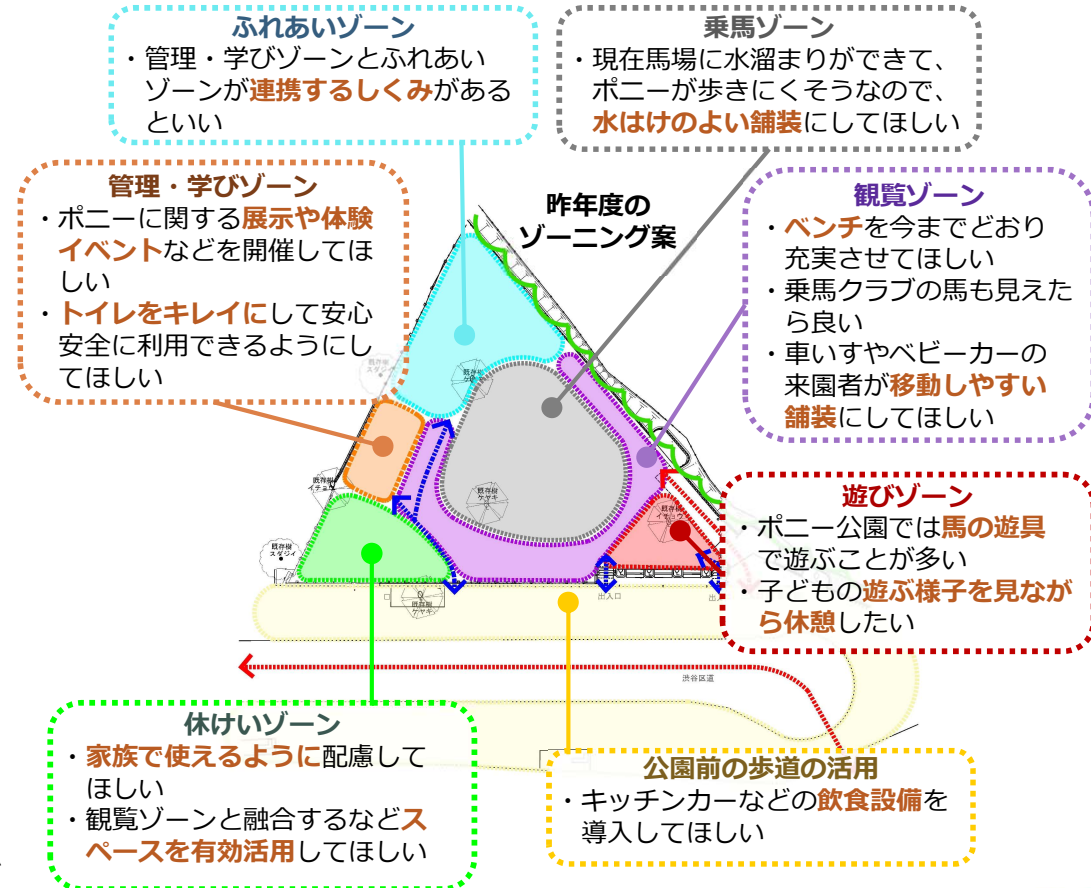
ポニー以外の利用

- ・ポニーがいないとき（乗馬体験休止期間）が何も使われておらずもったいない

など

第2回 ワークショップ

- **実施日時**：令和7年2月16日（日）10：00～11：30
- **会場**：はつらつセンター参宮橋 多目的ホール
- **参加人数**：16名
- **テーマ**：ポニー公園でほしい機能や施設とその配置について考えよう！
- **主な意見** ※同様の内容は集約し、一部表現を修正しています。



昨年度のゾーニング案に対していただいた意見など





これまでの検討の経緯

第3回 ワークショップ

- **実施日時**：令和7年3月14日（金）10：00～16：00
令和7年3月15日（土）10：00～16：00
- **会場**：代々木ポニー公園前道路 現地特設会場※
- **参加人数**：2日間合計 63名
- **テーマ**：新しいポニー公園でほしい機能・何をしたいか、遊具について等

※代々木ポニー公園及びその前面道路の利活用を検討するための実証実験「西参道ストリートマルシェ」を実施し、その中でオープンハウス方式でワークショップを実施しました。



おとなからの意見

- ・ **餌やり、お世話体験**などポニーと触れ合える場が欲しい
- ・ 西参道のイベントで**休憩、飲食ができるスペース**や、**出張ポニーふれあい体験**があればよい



こどもからの意見

- ・ ポニー公園で**乗馬体験、お世話体験、ニンジン**を育てる体験がしたい
- ・ **跳ねる遊具、ポニーの形の遊具**がほしい

公園前の道路の活用について

普段は通り過ぎるだけの道路を利用し、西参道のさらなる魅力向上や賑わい創出、コミュニティ活性化を検討しています。

令和5年度はポニー公園前道路を通行止めにして、**車道**にお店を出店する実証実験を実施しました。令和6年度は日常的な利活用を検証するため、通行止めを行わず、**歩道**にキッチンカーや地元のお店を出店する「にしさんどうストリートマルシェ」を実施しました。



▲令和5年度 ポニー公園前道路の実証実験の様子

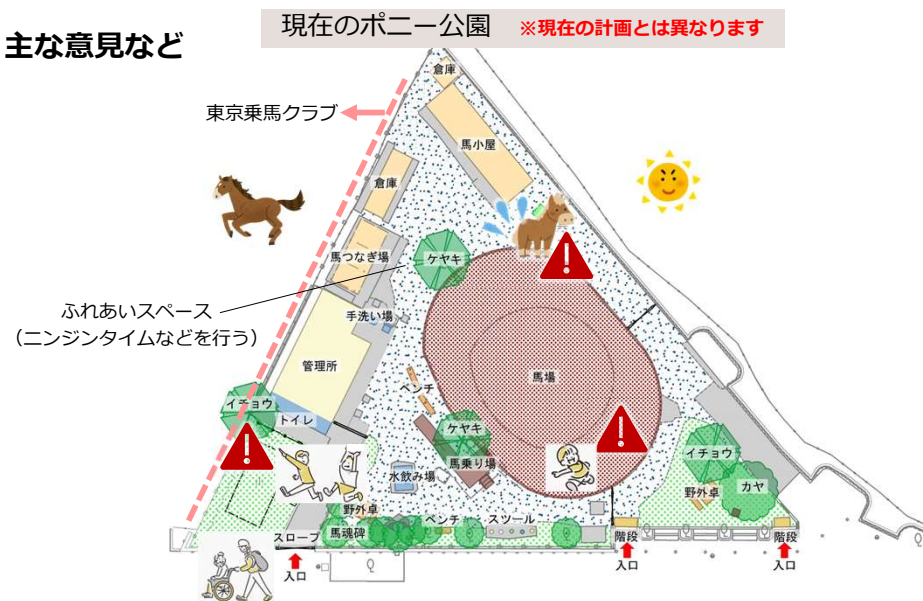


▲令和6年度 にしさんどうストリートマルシェの様子

管理運営者へのヒアリング

管理運営者へヒアリングを行い、再整備で留意することなどを把握しました。

● 主な意見など



馬への配慮・管理運営面など

- ・ **ポニーの動線、幅員**を考慮してほしい
- ・ 馬小屋の軒高を少し高くしてほしい（馬小屋内の設備への接触配慮）
- ・ **十分な運動スペースを設け、馬場内の馬の動線を工夫**できるといい
- ・ 馬小屋の屋上の利用（展望デッキやスロープなど）は**馬が足音や振動に驚きストレスとなる**ため避けた方がよい
- ・ なるべく多くの人に参加できるよう、**ふれあいスペースは現在より広く**する
- ・ **大きな動作や音の鳴る遊具は避け、位置も配慮**する（馬が驚くため）

公園の安全・利便性など

- ・ **飼育エリアを封鎖**できるようにする
- ・ 子どもの**歩道への飛び出し**を防ぐ
- ・ 夜間や休園日に施錠できるようにする
- ・ 自転車の乗り入れを防ぐ
- ・ 十分な**手洗いスペース**を設ける
- ・ 飼育エリアには飲食スペースを設けない
- ・ 馬乗り場に**日陰**が必要である
- ・ ベンチの配置は**乗馬待機列に配慮**する

など



これまでの検討の経緯



第4回 ワークショップ

- **実施日時**：令和7年9月7日（日） 10：00～12：00
- **会場**：①代々木ポニー公園管理所での座談会形式
（第1部10：00～10：50、第2部 11：10～12：00）
②公園内特設会場でのオープンハウス形式
（10：00～12：00）
- **参加人数**：①と②合計33名
- **テーマ**：施設の配置を決めよう！
- **主な意見**（同様の内容は集約し、一部表現を修正しています）

全体について

- 馬がストレスなく過ごせるようにしてほしい

管理所

- 管理所はスタッフの意見を聞いてリノベーションを

馬関連施設

- 馬場内の排水計画をしてほしい
- 馬場を広げたり馬小屋を広くするのは良い

遊具・遊び場

- 遊び場は**インクルーシブ対応**にして、舗装はゴムチップなどがよい
- 乗馬系の遊具があると良い

休憩施設・ベンチ

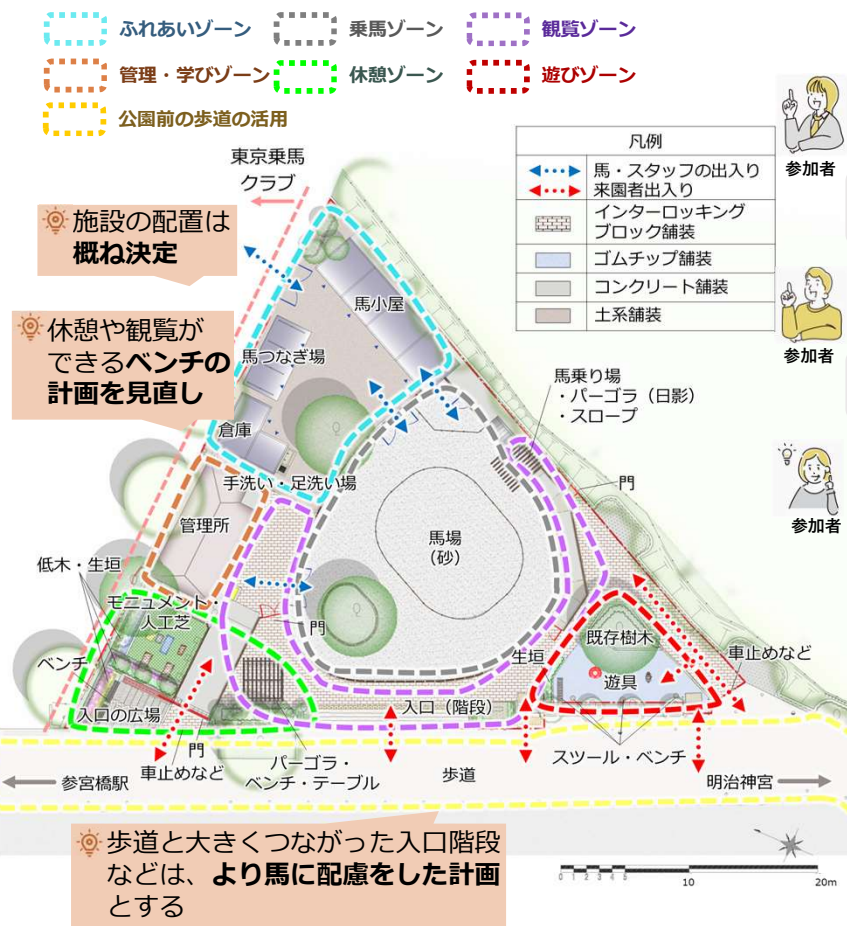
- 日陰ができるパーゴラがあるのはうれしい
- **観覧・見守りのためのベンチが必要**ではないか

入口・階段

- 入口が広くなるのは良い（今はベビーカーも通りづらい）
- 前面道路との繋がりや、公園入口としてのオープンな広場になっていると良い
- 道路に面する部分が広がると、**馬が驚かないか心配**
- **入口より休憩場所を増やして**ほしい



第4回で提示した計画案 ※現在の計画とは異なります



● 当日いただいたご質問やご意見（Q&A）



配置や工事の手順を工夫して、休園させずに、改修工事をして欲しいです。

馬場内の砂の入れ替えや、排水工事等で全面工事を行います。**乗馬休止期間などにあわせて工事を実施**できるよう、検討します。



渋谷区



カフェや展望台の機能を持った施設をあたらしく作れないのですか。

敷地面積に対する建築面積の上限の関係から設置することができません。また、**馬に配慮した整備内容としてほしい**という意見をワークショップでいただいたため、展望台等の施設は設置しない方針です。



渋谷区



すべり台・鉄棒・雲梯があると嬉しいです。

施設の規模と、遊具の安全領域等を考慮したうえで、誰もが遊べる、**インクルーシブな遊具**を優先的に検討しています。



渋谷区



今は涼しいが、舗装面積が広がると夏場の温度が上昇しないですか。

植栽計画により木陰を作り、透水機能と遮熱機能を有した舗装材を使用する計画としています。



渋谷区



虫の観察などのために土の面を残してほしいです。

ベビーカーや車いすの方の移動など、**バリアフリーに配慮した計画**とし、利用者が滞留・行き来する箇所は硬い舗装とします。馬とのふれあい空間は土系の舗装を計画します。



渋谷区

管理運営など

- 前面道路でイベントを実施しても、親子は来るが、他の人が集まりにくい
- 多言語の掲示板などが必要
- 夜間は最低限の施錠をした方がよい
- クイズや馬に関する掲示物を増やしてほしい
- 大人向けの馬のお世話体験があるとよい



意見を踏まえた最新のプラン

利用者、区民、スタッフ等との意見交換を踏まえ、プランを更新しました。

●新しいポニー公園のプラン案と、配慮したこと

凡例	
	馬・スタッフの出入り
	来園者出入り
	インターロッキングブロック舗装
	ゴムチップ舗装
	コンクリート舗装
	土系舗装

管理・学びゾーン

- ・情報発信のスペース（パネルやギャラリー等）、授乳室を含めた管理所の内装を検討



モニュメント（ポニー公園）

人工芝（メーカーHPより）

低木・生垣

管理所

モニュメント・人工芝

管理専用ゲート

水飲み

ベンチ

入口の広場

車止めなど

門

パーゴラ・ベンチ・テーブル

低木・フェンス

歩道

既存樹木

スツール・ベンチ

馬場（砂）

馬乗り場

馬小屋

馬つなぎ場

土系舗装

コンクリート舗装

インターロッキングブロック舗装

来園者出入り

馬・スタッフの出入り

ふれあいゾーン

- ・ニンジタイムを行うスペースの拡大（現在より約1.4倍※現在約50㎡→プラン約70㎡）

乗馬ゾーン

- ・馬場を拡大（馬がしっかりと運動できる面積を確保。現在より約1.3倍※現在約276㎡→プラン約350㎡）

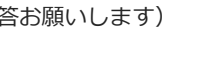
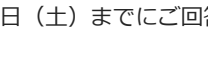
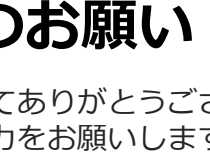
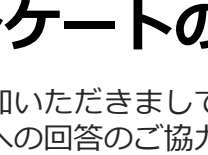
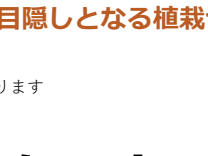
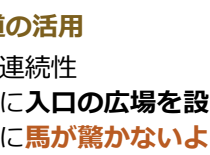
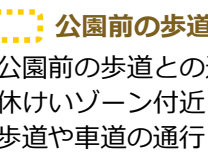
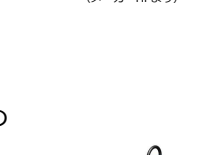
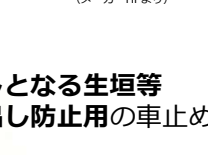
観覧ゾーン

- ・パーゴラ、ベンチ、テーブル（日陰で乗馬を観覧できる。ベンチは現状より増設）

遊びゾーン

- ・誰もが遊べる遊具
- ・馬への配慮として目隠しとなる生垣等
- ・子どもの歩道への飛び出し防止用の車止め
- ・スツール・ベンチ

●イメージ



- どんなことをしたいか、どんなことができるか考えてみよう！

●これまでに出たアイディア

クイズや馬に関する**掲示物**を増やしてほしい

ポニーの**お世話のお手伝い**や**ボランティア**

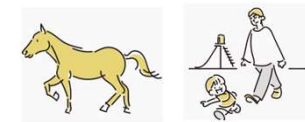
大人向けの馬のお世話体験もあるとよい

ポニーを見ながら**絵を描く**スペースがあると嬉しい

馬のことや公園の歩み、日常を知る**パネル展示**

野鳥や昆虫も**観察**できる

ニンジン**を育てる体験**がしたい



今後のお知らせ

～令和8年3月ごろ

再整備計画のとりまとめ

令和8年度以降

工事着手

※工事着手時期など詳細が決まりましたら随時お知らせします。



代々木ポニー公園
再整備事業



アンケートのお願い

本日はご参加いただきましてありがとうございました。
アンケートへの回答のご協力をお願いします。
（2025年12月6日（土）までにご回答をお願いします）



アンケート
回答フォーム